



市議会だより

ごとう

第71号

令和4年
5月1日発行

編集・発行
五島市議会議会広報特別委員会
五島市福江町1番1号
TEL.0959-72-7923



市内小中学校で入学式

4月6日～8日に市内の各小中学校で入学式が行われました。

(写真は三井楽小学校)

目次

当初予算の内訳	P 2
当初予算の概要	P 3～P 4
一般質問	P 5～P 9
委員会審査	P 10～P 11
審査結果	P 11
賛否一覧表、編集後記	P 12

3月定例会は、3月2日から3月24日までの23日間の日程で開催されました。

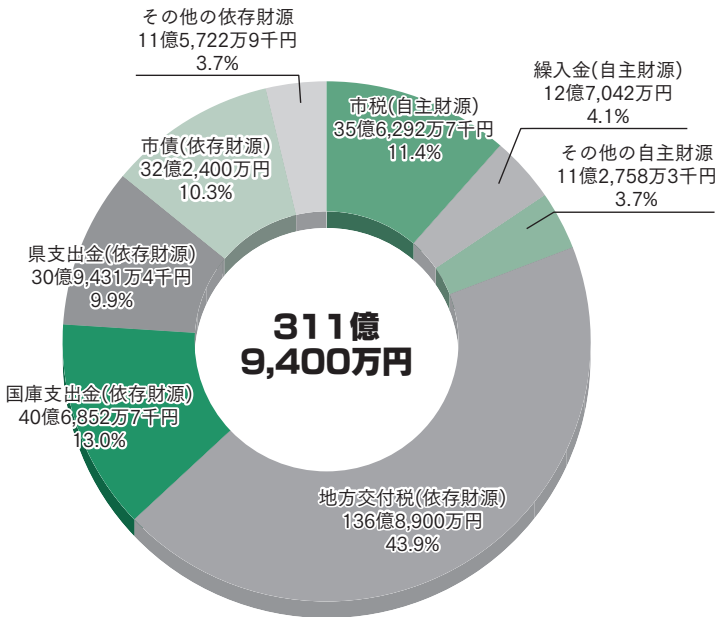
3月4日には、先議を求められた市長提出議案の令和3年度補正予算1件を可決。3月7日から9日には、10名の議員が一般質問を行い、10日から22日まで、各常任委員会が開かれ、付託された議案について審査を行い、最終日の24日に、市長提出議案の令和3年度補正予算、令和4年度当初予算、条例等44件を可決。

さらに、決議2件についても、審議決定されました。

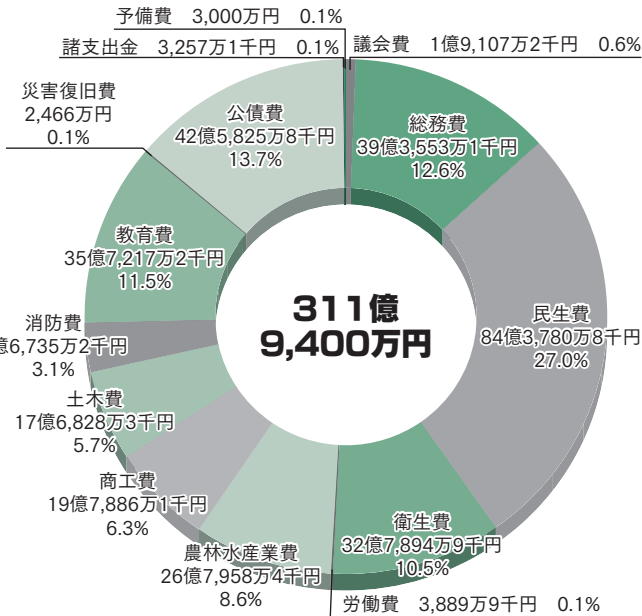
3月定例会のあらまし

令和4年度 当初予算を可決

一般会計 歳入



一般会計 歳出



令和4年度当初予算総括表

(単位：千円、%)

会 計 名		令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
一 般 会 計		31,194,000	30,785,000	409,000	1.3
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	5,626,435	6,074,453	△ 448,018	△ 7.4
	事 業 勘 定	5,223,949	5,639,889	△ 415,940	△ 7.4
	直 営 診 療 施 設 勘 定	402,486	434,564	△ 32,078	△ 7.4
	介 護 保 険 事 業	6,084,438	5,948,662	135,776	2.3
	事 業 勘 定	6,043,116	5,905,785	137,331	2.3
	介護サービス事業勘定	41,322	42,877	△ 1,555	△ 3.6
	後 期 高 齢 者 医 療	563,672	556,565	7,107	1.3
	診 療 所 事 業	65,060	63,469	1,591	2.5
	大 浜 財 産 区	9,490	9,381	109	1.2
	本 山 財 産 区	1,953	4,180	△ 2,227	△ 53.3
	下 水 道 事 業	5,919	6,925	△ 1,006	△ 14.5
	港 湾 整 備 事 業	19,355	33,607	△ 14,252	△ 42.4
	交 通 船 事 業	16,449	16,893	△ 444	△ 2.6
	土 地 取 得 事 業	39,510	10,725	28,785	268.4
	公 設 小 売 市 場 事 業	0	1,716	△ 1,716	皆減
小 計		12,432,281	12,726,576	△ 294,295	△ 2.3
合 計		43,626,281	43,511,576	114,705	0.3
水 道 事 業 会 計		1,568,526	1,516,621	51,905	3.4

当初予算の概要

コロナから守る

事業継続支援金給付事業

2千31万6千円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、長崎県下にまん延防止等重点措置が適用され、飲食店等に対して営業時間短縮、酒類の提供禁止が要請された。併せて不要不急の外出自粛要請など、人の移動が制限されたことから市内経済は大きな打撃を受けている。

このことから、事業の継続と雇用の維持を支援するため、売上が減少した市内事業者に対し、国が実施する事業復活支援金を補完する市独自の事業継続支援金を給付する。

新型コロナウイルスワクチン接種事業

7千160万9千円

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、市民の健康を守るため、3回目のワクチン接種を早期

に実施するための関連予算を計上する。

賑わいを取り戻す

“今だ!!五島へ行こう!!”旅キャンペーン事業

1億840万円

観光客誘致による経済浮揚を図るため、交通事業者及びOTA（インターネット上だけで取引を行う旅行会社）を紹介した2名以上の宿泊及び旅行商品に対して、1人1泊あたり代金の50%（最大5千円、2連泊上限）を助成する。



旅キャンペーン ロゴマーク

人口減から守る

社会増への再挑戦・健康長寿の実現

U・Iターン促進事業

5千509万7千円

第2期総合戦略では令和6年度のワンストップ窓口を利用したU・Iターン者300名を目標。令和4年度では支援体制のさらなる充実を図るため、相談体制の充実及び情報発信の強化をはじめ、受入環境基盤の整備や移住支援制度などを推進する。

変化への即応

出会い・結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目ない支援

出会い

619万3千円

- ◎結婚支援センター運営事業
- ◎婚活イベント・セミナー開催事業
- ◎婚活イベント開催支援事業
- ◎お見合いシステム登録促進事業
- ◎企業間交流促進事業

結婚

585万円

◎結婚新生活支援事業

- ・新婚世帯に対し、住宅取得費用または住宅賃借費用、引越費用を助成
- ・R4・1・1以降に婚姻した夫婦
- ・婚姻に伴い、新たに住宅を取得・賃借
- ・婚姻日における夫婦の年齢が共に39歳以下
- ・新婚世帯の所得の合計額が400万円未満ほか

妊娠・出産

3千187万1千円

◎（特定・一般）不妊治療費の助成

◎二次離島の妊娠健診・出産交通費等の助成

- ◎子育て世代包括支援センター運営事業
- ・全ての妊婦を対象に助産師・保健師が面接を行い、心身の状態や家庭の状況を把握、支援プランの作成等を行う
- ・育児の孤立化を防ぐ（児童虐待

待防止)

- ・ 早期の相談により、早期発見
- ・ 早期対応
- ・ 産後うつ予防、妊産婦自殺予防

子育て

25億8千109万2千円

◎ 育児用品貸出事業

◎ 保育施設利用料の軽減

◎ 幼児教育無償化に伴う副食費の助成事業

◎ 延長・病児・病後児保育事業

◎ ファミリーサポートセンター事業

◎ 保育所等入所・一時預かり事業

◎ 地域子育て支援拠点事業

◎ 子育てサービス利用者支援事業

◎ 子育て短期支援事業

◎ ひとり親家庭・寡婦の方への支援

◎ 乳幼児医療費助成事業

◎ 子ども福祉医療費助成事業

◎ 3世代同居・近居促進事業

◎ 放課後児

童クラブ

運営事業

◎ ふくえ児

童館運営

事業

か



グリーン社会の実現に向けた取り組み

ゼロカーボンシティ計画策定事業

869万9千円

「五島市再生可能エネルギー後期基本計画」及び「五島市気候エネルギー行動計画」を一体化したカーボンニュートラルを実現するための総合的な計画の策定を行う。

DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

窓口支援システム導入事業

2千914万5千円

引越しや出生・死亡など、窓口での定型的な手続などを対象として、システムを導入して「書かせない窓口」を実現し、住民の利便性向上や業務の効率化を図る。

各種証明書のコンビニ交付システム導入事業

233万5千円

◎ マイナンバーカードを利用して

全国のコンビニエンスストア等のキオスク端末から、市が発行する住民票の写しや印鑑登録証明書等を取得できるコンビニ交付システムを導入する。

有人国境離島法関連交付金事業

① 航路・航空路運賃の低廉化

9千726万9千円

◎ 本土から遠く離れ、交通に要する時間や費用の負担が大きいことから、住民の航路・航空路の運賃を、JR運賃並、新幹線運賃並に引下げる。

◎ 平成29年10月からは、国境離島島民割引運賃の対象を「準住民」まで拡大しており、令和4年度からは、「住民の介護等により反復継続的に来島する者」が新たに準住民に追加予定。

② 輸送コスト支援

4億363万5千円

基幹産業である農水産業の振興を図り雇用を拡充するために、農水産物全般（加工品以外）の移出

や原材料の移入にかかる海上輸送費用を支援。

③ 滞在型観光の促進

1億3千719万4千円

「もう一泊」したいと旅行者に思わせるような島ならではの食材や体験といった地域の魅力を活かした旅行商品化や、観光サービスの担い手の育成などに取り組む。

④ 雇用の拡充

3億6千955万9千円

民間事業者が雇用増を伴う創業または事業拡大を行う場合の設備投資資金や、人件費、広告宣伝費などの運転資金について支援。



多くの観光客が訪れる高浜海水浴場

一般質問 市政を問う

コードを読み取ると一般質問の動画が見られます。



松本

議員 晃



問 奈留島内事業者の後継者問題について

答 奈留島だけでなく、市内全体の課題であると認識している

質問 島内事業者の後継者問題についての考えは。また、その対策は。

答弁 五島市において、後継者不足による産業の衰退、あるいは消滅のおそれについては、奈留島だけでなく、市内全体の課題であると認識している。対策としては、県内で後継者問題を抱える事業者と、事業承継を望む全国の人材とのマッチングを行う長崎県事業承継・引継ぎ支援センターにおいて、補助金制度等を活用し、後継者確保に取り組んでいる。また、有人国境離島法に基づく雇用機会拡充支援事業も活用できる可能性もあるため、まずは、相談窓口を活用していただきたい。

江上天主堂への観光について

質問 現在、江神漁港から直接上陸しているツアーが多い。雇用の拡大や交流人口拡大のために、奈留島港を経由するバスツアーを要望するが、市の考えは。

答弁 江神漁港乗り付け商品を持つ旅行会社に対して、奈留島の江上天主堂以外の魅力や、お土産品を改めて紹介するなどして奈留島港への寄港を働きかけるとともに、海上タクシーに対しても、船内で奈留島産品のパンフレットなどを配布できないかお願いしていく。また、島内周遊ガイドプランや、観光客向けの移動販売車等の取組ができないか働きかける。奈留島の活性化のためには、お客様目線に立って奈留島の魅力を広く発信し、満足度の高い受入体制を整備していきたい。



江上天主堂



草野

久幸 議員



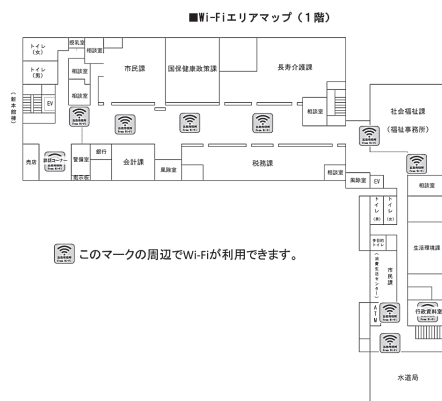
問 市民を対象としたフリーWi-Fiの設置をすべきでは

答 市民も活用できるように整備を進めていきたい

質問 ①デジタル社会の形成に向けて整備を進めていくと思うが、フリーWi-Fiの設置状況は。②ほとんどが観光施設。今から五島市がデジタル化を進めるのであれば、市民を対象とした設置をすべきでは。③公民館への設置も必要では。

答弁 H27年度に教会群の世界遺産登録を見据え、観光名所や避難所の重要施設に20か所、H30年度に5か所、R3年度に1か所、合計26か所に設置している。②世界遺産登録を見据えて始めたが、福江港ターミナル、本庁舎、図書館も考えているので、決して観光客だけでなく、市民も活用できるように整備を進めていきたい。③現時点では各地区公民館に対し、一律にフリーWi-Fiを整備する計画はないが、今年度は地域の子供たちを対象に体験活動や学習活動を行

うボランティア団体の活動を支援するため、三井楽町公民館に整備を予定している。今後の利用状況及び効果を検証していきたい。



五島市では、来庁者の利便性向上の一環として、本庁舎ロビー等でのフリーWi-Fiを導入しています。

障がい者雇用の現状と今後の取組

質問 ①長崎労働局の障がい者雇用の集計によると、民間企業の雇用率は2.61%。五島市の状況は。②市役所は五島市の大企業である。障がいのある人の能力を生かせる仕事を作っていくことも義務だと思いが、会計年度任用職員の障がい者枠での雇用の状況は。

答弁 ①五島市全体の雇用率は進んでいると理解しているが、数値については、公表されていない。②会計年度任用職員については、現在4名を採用している。

丸田 敬章
議員

問 学校医委嘱までの流れは
答 事務局から推薦された
方に就任承諾をいただき、
教育委員会の承認
を得て委嘱する

質問 玉之浦診療所の医師が4月
1日から着任されるが、どこかの
学校を受け持つ予定となっている
のか。

答弁 どの学校を受け持つても
らうかは所属団体の事務局を通じて
依頼し、本人の了承が得られれ
ば委嘱する。

久賀小中学校の学校医は

質問 玉之浦小中学校は地域の診
療所医師がいなかったため、三井
楽診療所医師が受け持っていたが、
久賀小中学校の学校医は、現在、
誰が委嘱されているのか。

答弁 委嘱については所属する団
体の事務局を通じて依頼している。
久賀小中学校については、現在、

伊福貴診療所の医師が委嘱されて
いる。

その理由は

質問 久賀診療所の医師がなぜ久
賀小中学校の学校医を受け持つて
いないのか。

答弁 診療所の医師の採用に際し
ては、学校医を行うことは条件と
していない。現状では医師が学校
医をするかしないかは本人の自由
であり、診療所の医師の業務は診
療所業務となっており、学校医を
受け持つていないはつきりした理
由は伺えていない。



五島市立久賀小中学校地図

野茂勇司臣
議員

問 奈留医療センターの医
療体制は
答 2名の医師を配置する
予定

質問 奈留医療センターの医師1
名が3月末で退職予定であるが、
後任医師の確保は。

答弁 「後任の医師については、
ながさき地域医療人材支援セン
ター等を通じて公募をしている。
その間は奈留医療センターの常勤
医師と上五島病院からの派遣医師
により2名の医師を配置する予
定。」とのこと。今後も常勤医師
2名体制の維持を要望していき
たい。



奈留医療センター

磯焼け対策について

質問 令和4年度の磯焼け対策の
取組は。

答弁 離島漁業再生支援交付金や
水産多面的機能発揮対策事業を活用し、藻場回復に取り組む。また
食害魚対策として、仕切網の設置
や食害魚トラップによる駆除を崎
山、大浜、奥浦、奈留の4地区で、
ウニ対策としてウニフェンス設置
やガンガゼ駆除を玉之浦、岐宿、
奈留、久賀の4地区で展開する。
また五島市磯焼け対策アクション
プランに基づき、地元漁業者のま
とめ役であるリーダーや潜水作業
の人材が必要となることから、人
材の育成及び確保に努めていき
たい。

洋上ウインドファーム計画は

質問 令和4年度の洋上ウインド
ファーム計画の進捗状況は。

答弁 今年9月頃から2千100キロ
ワットの風車8基を促進区域であ
る崎山沖に順次設置し、令和6年
1月に運転を開始する予定である。



三浦 直人
議員



問 成人式の名称が変更された経緯は

答 令和5年1月4日から「はたちの集い」として開催する

質問 民法改正により、今年の4月から成年年齢が18歳に引き下げられるが、「成人式」の名称を「はたちの集い」に変更するに至った経緯は。

答弁 これから成人を迎える市内の高校生を対象にアンケート調査を実施し、その結果を尊重しつつ、五島市総合教育会議、五島市社会教育委員会並びに市議会からのご意見を踏まえ、最終的に、式典



対象年齢を「二十歳」に、式典名称を「はたちの集い」に決定した。令和5年1月4日から「はたちの集い」として開催する。

漁業集落における雇用創出への具体的な取組は

質問 特定有人国境離島漁村支援交付金を活用した漁業集落における雇用創出への具体的な取組は。

答弁 特定有人国境離島漁村支援交付金は、特定有人国境離島地域において行われる水産物等の地域資源を活用した漁業集落の雇用創出活動を支援し、雇用機会の拡充により国境離島地域の漁業集落の維持・発展を図ることを目的としている。

これまで、一本釣漁業や定置網漁業といった漁業や海業の起業あるいは事業拡大を行う事業者を支援し、平成29年度から4年間で、11件の起業により雇用者が15名、10件の事業拡大により雇用者が9名、合計で21事業者において、新たに24名の雇用が創出されている。



山田 洋子
議員



問 福祉避難所の確保・運営ガイドライン改定後の市の取組は

答 指定避難所の一角に要配慮者スペースを確保している

質問 希望する要配慮者全員を福祉避難所に直接避難させることはできないか。

答弁 令和3年5月に見直された、福祉避難所のガイドラインに従い、令和2年度の台風10号を検証した結果、対象者が多く、希望する要配慮者全員を福祉避難所に直接避難させることは難しい状況である。そこで、今年度は指定避難所の一角に要配慮者スペースを確保し、ダンボールベッドや簡易トイレを配備して対応している。

介護人材不足による影響は

質問 介護人材不足による影響と人材確保への取組は。

答弁 平成30年度から現在までの約4年間に於いて、介護人材不足を理由とした事業所の閉所等の内

容については、サービス別で居宅介護支援事業所の廃止が3件、縮小が1件。訪問介護事業所については廃止が4件、休止が3件、縮小が1件。通所介護事業所は廃止が1件、休止が2件、縮小が1件。グループホームは廃止が1件、縮小が2件である。

人材不足対策とし、受講料の9割相当の補助や研修費用の一部補助、介護基礎講座等を通じ、若者への認知度の向上に努めていきたい。

子供110番の啓発活動を公用車でできないか

質問 今年度、市内において子供への声かけ事業が発生している。公用車に子ども110番のステッカーを貼付し、啓発活動とし、活用できないか。

答弁 取組を実施している団体の状況を伺いながら検討したい。



「子供110番の家」のステッカー



中西 大輔

議員



問 学校給食費を無償化する考えは

答 現在のところ、給食の無償化は考えていない

質問 無償化により、生徒児童が感じる心理的負担の解消、保護者の経済的負担の軽減、子育て環境の充実にもつながるが、無償化する考えは。また、必要な予算はいくらか。

答弁 現在のところ、給食の無償化は考えていない。令和2年度決算の保護者負担の食材費は1億2千565万円。準要保護学校給食費の援助2千768万円を差し引くと、9千797万円の経費が必要となる。

一次産業が環境に与える負荷に対する評価は

質問 世界の温室効果ガス排出量全体の4分の1が農業、林業、その他土地利用の排出であると言われているが、五島市独自の農業に特化した排出量の分析は。

答弁 農業用施設などで使用する重油等の燃料については、五島市気候エネルギー行動計画において算出されている。その他に化学肥料、農薬の使用などによるものが考えられるが、温室効果ガスの排出量の分析までは行っていない。

人材育成実施計画について

質問 五島市の人材育成計画に記載されたアンケートの結果によると、異動調査票を見直すべき、異動周期は検討すべき、両方とも見直すべきとの声が全体の56%に上っている。異動調査周期を年に1回ではなく2回にする考えはどうか。

答弁 アンケート結果を適正に判断していきたい。

問10 人事異動の周期や希望調査票について、自分の考えに最も近いものはどれですか。【回答数390名】

1 現状で十分	(128名)	32.8%
2 希望調査票については見直しが必要	(44名)	11.3%
3 異動周期は検討すべき	(88名)	22.6%
4 異動周期、調査票ともに見直し、検討が必要	(87名)	22.3%
5 その他(自由意見)	(43名)	11.0%

<その他自由意見>

- 人員が足りない部署にはもっと人員を配置すべき。
- 職員の異動は3年を目安にする。
- 異動周期については部署や入庁年数を考慮して個別に判断すべきだと思う。

職員アンケート集計結果
(第2次五島市人材育成基本方針)



浮体式洋上風力発電

質問 五島市気候エネルギー行動計画では、2030年までの温室効果ガスの削減目標を、2013年度と比較して33%から50%以上に見直すところがあるが、そのためには市民の協力が不可欠である。どのように市民を巻き込んでいくのか。

答弁 「行動計画」見直しのために市内の関係団体と意見交換会を開催したが、その中で市民に対しての情報発信不足の指摘があった。



江川美津子

議員



問 五島市気候エネルギー行動計画の見直しについて

答 地球温暖化防止対策の広報啓発活動に取り組んでいく

まずは省エネ対策やごみの減量化・分別の重要性などを、町内会や学校、事業所などへ説明会や学習会を実施しながら、地球温暖化防止対策の広報啓発活動に取り組んでいく。

子供の医療費支援を

質問 子育て支援を選挙公約の一つに掲げた知事が誕生した。市では、高校卒業までの医療費助成が実施されているが、自己負担なしの完全無料化と現物給付の実現を目指していただきたい。

答弁 小学校就学前までを対象の「乳幼児福祉医療」については、県の補助金交付を受けて実施しているが、小・中・高校生を対象の「子ども福祉医療」については、すべて市の単独事業で実施しており、現時点での無料化は考えていない。今後、国・県の動向を注視しながら対応していきたい。





質問 ①日本ジオパーク認定後の組織体制と活動計画は。②関連資源の保全について③新上五島町との今後の連携は。

答弁 ①五島列島ジオパーク推進協議会が中心となり、市民が活動に主体的に参加する体制のもと、活動の継続と発展を進めていく。活動計画については、5年間のアクションプランを作成し、グルー

問 日本ジオパーク認定後の活動計画は

答 教育と保全、持続可能な開発を一体的に進めていきたい

網本 定信 議員

プ会議、幹事会等で活動を議論し、教育と保全、持続可能な開発を一体的に進めていきたい。②見どころとなるジオサイトの整備と、保全計画の実践に取り組んでいく。③五島列島全体でジオパーク活動に取り組む体制の構築を目指し、新上五島町への働きかけを継続していきたい。

五島家畜市場のオンライン競り市について

質問 ①実証実験に至った経緯は。②今後の活用策は。

答弁 ①五島市や民間企業で構成する五島スマートアイランド推進協議会で、国の事業の一環として実施した。五島家畜市場での競り市においては、島外の購買者が台風等の影響により来島できず、直接牛を見たり触ったりといった情報収集ができない等の課題がある。この課題解決のため、牛の情報を最新の通信技術を利用し、オンライン上で映像発信した場合、島外においても入札の判断が可能であるかの検証を行った。②最終報告をまとめ、市場開設者であるごとく農協へ情報提供を行いたい。

問 ゼロカーボンシティの実現について

答 2050年ゼロカーボンシティを早期実現するために令和4年度にゼロカーボンシティ計画を策定する予定である

柳田 靖夫 議員

質問 ゼロカーボンシティ目標達成のために、企業や市民が実践できる取組は。

答弁 ごみの減量化や節電などの省エネ対策に加え、高断熱化などと太陽光発電等を組み合わせたZEH（ゼッチ）住宅、さらには企業や家庭の屋根、屋上を電力会社に貸して太陽光パネルを設置してもらい、初期費用や維持管理費を負担することなく、その電気代を支払う方法などに取り組んでいただけるよう広報・啓発に努めていきたい。

災害に対する備えについて

質問 災害時における移動式水洗トイレの導入を検討しては。

答弁 現時点において導入は考えていないが、既に取り入れている団体の状況を確認させていただきたい。



完全自己処理型水洗トイレ

新型コロナウイルスとの共生について

質問 感染拡大防止と社会経済活動の両立は。

答弁 これまで、事業者支援を中心に行ってきたが、今後はこれまでの経験を生かし、福江商工会議所、五島市商工会など関係団体との連携を強化しながら、最善の対策を検討し、スピード感を持って経済対策を実施していきたい。

委員会 分科会 の審査

総務水道委員会

条例等
議案第17号 五島市定住
自立圏形成方針の変更に
ついて

提案理由 平成23年3月に策定さ

れた「五島市定住自立圏形成方針」
を変更するため。

問 本方針の策定について審議し
た平成23年3月定例会の本会議に
おいて、本方針が策定されること
により、支所地区の人口減に拍車
がかかることが懸念されるとの反
対討論がなされているが、方針変
更に当たっては、各地区の意見は
聞いたのか。

答 現在、市が行っている施策を
基に作成しており、今後、各地区
や各団体の代表者などの意見をも
らいながら、この方針に沿ったア
クションプランを作成する。

条例等
議案第5号 五島市消防団員の
定員、任免、給与、服務等に関
する条例の一部改正について

問 処遇改善のための改定を行う
との説明があったにもかかわらず、

会議出席の出動報酬が下がってい
る理由は。

答 国の基準に合わせ見直したも
ので、火災や警戒、捜索での出動
時の報酬は増額されており、全体
としては処遇改善につながる。

教育福祉委員会

当初予算
福祉の相談窓口設置事業
611万1千円

問 相談実績は。

答 3月9日現在で、158件の相談
を受けているが、70代、80代の高
齢者に係る家族や親族からの相談
件数が最も多く、半数以上となっ
ている。

相談内容としては、介護、障害
関係、生活支援、健康医療、経済
的な相談が主であり、連携先は、
長寿介護課、社会福祉課、医療機
関、各サービス事業所、保健所、
警察となっている。

問 令和4年度から相談窓口を2
名体制にする理由は。

答 相談者の元を必ず訪ねるよう
にしている。その際に相談窓口の
職員が不在とならないように1名
増員したい。

補正予算
保育士等処遇改善臨時特
例事業費補助金
1千万5千円

提案理由

本事業の目的は保育士、
幼稚園教諭、保育教諭及び放課後
児童支援員等に対し、賃上げ効果
が継続される取組を行うことを前
提として、令和4年2月から収入
を3%程度支援するものである。
4月から9月までについても当初
予算で、10月以降は運営費負担金
に賃上げ分を上乗せして支払うも
のである。

問 運営費負担金に上乗せした場
合に、保育士等の給与が実際に賃
上げされたかどうかをどのように
確認するのか。

答 令和4年9月分までは補助金
の実績報告書に賃金台帳を添付し
てもらうことで、それぞれの収入
を確認する。

10月以降は、まだ国の制度設計
が確立していないが、同様の方法
になると考えられる。

産業経済委員会

条例等
議案第8号 五島市附属
機関の設置等に関する条
例の一部改正について

提案理由

市民協働のまちづくり
に係る基本方針の策定等について
調査審議する五島市市民協働会議
を、市の附属機関として新たに設
置するため。

問 市内13地区にまちづくり協議
会が設立されてから7年目となる
この時期に、まちづくりに係る基
本方針の策定を行うこととした理
由は。

答 地域の絆再生事業交付金を各
地区のまちづくり協議会へ交付し、
地域の課題解決や活性化につな
がるような地域の特性を生かした活
動を後押ししてきたが、町内会や
老人会、PTA、消防団など様々な
組織の方が関わる中で、連携がう
まくいらず思うような活動ができ
ていないという状況も見受けられる。

また、事業開始から5年目を迎
えて開催した、まちづくり協議会
のあり方検討会議において、協議
会活動に参加している方以外には
目的や意義が浸透していないとい
うことが改めて認識されたため、
これらの現状を打破するためにも、
市として、将来像や行政と地域の
役割、具体的に何をいつまでにや
るのかなど、しっかりとした基本
方針の策定が必要である。

当初予算

“今だ!!五島へ行こう!!”
旅キャンペーン事業
1億840万円

事業費の財源は。

問 国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当市の一般財源での負担はない。

答 本事業を立案した経緯は。

問 令和元年に過去最高の25万人を記録した観光入り込み客数は、新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年は12万人まで激減しており、早期に回復を図る必要があるが、これまで高い誘客効果をもたらしてきたしま共通地域通貨発行事業が今年度末で廃止となるため、継続事業についても見直しを行った上で、これに代わる新たな誘客事業を考案する必要がある。

このような状況の中、今年は、1月に日本ジオパーク認定が実現し、今後も8月には大浜及び鑑瀬地区でのホテルのオープン、9月には九州新幹線西九州ルートの部分開業、10月には連続テレビ小説「舞いあがれ!」の放送開始など、本市の観光需要回復に追い風となる話題が非常に多くあるため、こ

の絶好の機会を捉え、多くの観光客に来島いただき、経済を活性化させることが、本市に今求められている新型コロナウイルス感染症対策であると考えている。

また、仮に、この機会を逃すようなことがあれば、総合戦略の目標である令和6年の観光入り込み客数30万人の達成は絶望的になるという危機感の下、立案した。

問 本事業の実施による経済効果は。

答 これまでに数回、宿泊施設や交通事業者、ガイド団体、体験インストラクターなどに対し、事業の継続を支える目的で支援金の給付を実施しており、幸いなことに新型コロナウイルス感染症の影響を理由とした廃業は聞いていないが、宿泊や飲食、土産物品代等も含めた1人当たりの観光消費額を約3万7千円と試算していることから、観光入り込み客数の激減により、約46億円の観光消費が失われたとみている。

そのため、国や県の観光キャンペーンと連携を図りながら、本事業により2万人の来島を促すことで、約7億5千万円の経済効果を期待している

審査結果

議案番号	件名	審査結果	議案番号	件名	審査結果
議案第1号	五島市個人情報保護条例及び五島市特定個人情報保護条例の一部改正について	原案可決	議案第22号	市道路線の廃止について	原案可決
議案第2号	五島市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例及び五島市特定個人情報保護条例の一部改正について	原案可決	議案第23号	市道路線の認定について	原案可決
議案第3号	五島市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案可決	議案第24号	令和3年度五島市一般会計補正予算(第14号)	原案可決
議案第4号	五島市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	議案第25号	令和3年度五島市一般会計補正予算(第15号)	原案可決
議案第5号	五島市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	原案可決	議案第26号	令和3年度五島市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第6号	五島市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決	議案第27号	令和3年度五島市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第7号	五島市立学校給食共同調理場条例の一部改正について	原案可決	議案第28号	令和3年度五島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第8号	五島市附属機関の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決	議案第29号	令和3年度五島市山本財産区特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第9号	五島市玉之浦農林漁業者トレーニングセンター条例の廃止について	原案可決	議案第30号	令和3年度五島市土地取得事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第10号	五島市スポーツ広場条例の一部改正について	原案可決	議案第31号	令和4年度五島市一般会計予算	原案可決
議案第11号	五島市夜間照明施設の利用に関する条例の一部改正について	原案可決	議案第32号	令和4年度五島市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決
議案第12号	五島市営交通船旅客運送条例の一部改正について	原案可決	議案第33号	令和4年度五島市介護保険事業特別会計予算	原案可決
議案第13号	五島市手数料条例の一部改正について	原案可決	議案第34号	令和4年度五島市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第14号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	原案可決	議案第35号	令和4年度五島市診療所事業特別会計予算	原案可決
議案第15号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	原案可決	議案第36号	令和4年度五島市大浜財産区特別会計予算	原案可決
議案第16号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	原案可決	議案第37号	令和4年度五島市山本財産区特別会計予算	原案可決
議案第17号	五島市定住自立圏形成方針の変更について	原案可決	議案第38号	令和4年度五島市下水道事業特別会計予算	原案可決
議案第18号	工事請負契約の締結について	原案可決	議案第39号	令和4年度五島市港湾整備事業特別会計予算	原案可決
議案第19号	玉之浦地区へき地保育所の指定管理者の指定について	原案可決	議案第40号	令和4年度五島市交通船事業特別会計予算	原案可決
議案第20号	あらたに生じた土地の確認及び字の区域の変更について	原案可決	議案第41号	令和4年度五島市土地取得事業特別会計予算	原案可決
議案第21号	町の区域の変更について	原案可決	議案第42号	令和4年度五島市水道事業会計予算	原案可決
			議案第43号	五島市議会議員の議員報酬、費用弁償等支給条例の一部改正について	原案可決
			議案第44号	五島市長及び副市長の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
			議案第45号	五島市職員の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決
			決議第1号	ロシアによるウクライナへの侵略に対し厳重に抗議する決議	原案可決
			決議第2号	ブルーボンパッジの着用に関する決議	原案可決

当初予算の概要
松本 晃
草野 久幸
丸田 敬章
野茂勇司
三浦 直人
山田 洋子
中西 大輔
江川美津子
網本 定信
柳田 靖夫
委員会審査
審査結果

賛否一覧表

○：賛成 ×：反対 -：欠席 -：退席

会派・議員名 議案番号	令和創政会							市民ネットワーク			五島一新の会		公明会	芯風会	日本共産党	共生みらい21	島民の会
	荒尾正登	片峰亨	神之浦伊佐男	宗藤人	谷川等	野茂勇司臣	柳田靖夫	網本定信	草野久幸	中西大輔	椿山恵三	丸田敬章	相良尚彦	三浦直人	江川美津子	山田洋子	松本晃
議案第1号～第23号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第24号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号～第30号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第31号(修正案)	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	-	○	×	×	○	×	×
議案第31号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-	○	○	○	×	○	○
議案第32号～第34号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	-	○	○	○	×	○	○
議案第35号～第44号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第45号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-	○	○	○	×	○	○
決議第1号	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決議第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	-	○	○



☆表紙の題字

「市議会だより」は、

福江中一年
出口玲依

さんの作品です。



☆表紙の題字

「ごとう」は、

きしく二年
小やなぎかずと

さんの作品です。

インターネット議会中継

本会議の生中継、過去5年間の本会議の映像を見ることができます。

6月定例会は6月15日(水)開会予定です。 <http://www.goto-city.stream.jfit.co.jp/>

編集後記

市民の皆様いかがお過ごしでしょうか。

令和4年3月定例会 会期3月2日～3月24日(23日間)

令和4年度の予算編成の基本的な考え方として、

1 「コロナから守る」

・事業の継続と雇用の維持

・市民の健康を守る早期ワクチン接種

2 「賑わいを取り戻す」

・市内経済のコロナ前水準への早期回復

3 「人口減から守る」

・社会増への再挑戦・健康長寿の実現

4 「変化への即応」

・子育て・グリーン・行政のデジタル化

コロナ禍からのまん延防止等重点措置も解除され、徐々に五島市の活性化につながっていくものと思っています。

これから先もコロナ禍とは共生していかなければなりません。

感染防止対策は行政と市民のご協力が必要

なければ成り立ちません。

市民の皆様一人一人よりしく願

い致します。

(谷川 等)

議会広報特別委員会



委員長 山田 洋子 委員長 柳田 靖夫
副委員長 中西 大輔 副委員長 荒尾 正登
委員 松本 晃 委員 谷川 等